

現金が消えた場所を特定するワークシート

利益は出ているのに預金が増えない。その利益がどこに変わったかを、3か所に絞って特定します。

手順1 貸借対照表から、2期分を書き写す

決算書の貸借対照表を2期分並べて、下の4項目だけ書き写してください。増減は「当期－前期」です。

項目	前期	当期	増減（＋は現金を使った）
売掛金・受取手形			
棚卸資産（在庫）			
買掛金・支払手形 ※増えると現金は減らない			
借入金（短期＋長期）			
現預金			

手順2 利益と、現金の増減を突き合わせる

① 当期純利益	
② 減価償却費（現金は出ていない）	
③ ①＋②＝本来増えるはずの現金	
④ 現預金の実際の増減（手順1より）	
⑤ ③－④＝どこかに消えた金額	

⑤の行き先は、ほぼこの3つです。

- ・ **売掛金が増えた**……売れているが回収できていない。入金サイトか、回収遅れを疑う
- ・ **在庫が増えた**……仕入れたが売れていない。滞留在庫の有無を確認する
- ・ **借入を返した**……返済は費用ではないので損益計算書に出てきません。現金だけが減ります

手順1の増減を見れば、どれが効いているかは一目で分かります。

手順3 一番大きかった項目に、手を打つ

消えた先	まず確認すること	打てる手（記入欄）
売掛金	取引先別の入金サイト／回収が遅れている先	
在庫	6か月以上動いていない在庫の金額	
借入返済	毎月の返済額／借入期間が短すぎないか	

先に押さえること。現金が足りない局面で、売掛の回収強化や在庫の圧縮は時間がかかります。先に効くのは借入の組み替え（期間を伸ばす、短期を長期に替える）であることが多いです。時間を買ってから、構造を直します。

あわせて記入 手元資金の最低ライン

月次の固定費合計（人件費・家賃・リースなど）	
毎月の借入返済額（元金）	
合計＝売上ゼロでも1か月に出ていく金額	
×3か月＝当面の目安	
現在の現預金残高	
差額（マイナスなら先に資金調達）	

稲田光浩税理士事務所

代表 稲田 光浩（税理士／近畿税理士会・登録番号135413）／認定経営革新等支援機関
 東京プロマーケット上場準備企業 監査役／社会医療法人 監事
 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-2-21 ミツフ新御堂筋ビル605 TEL 06-7777-1762（平日9:00-20:00・土日祝対応可）
 解説ページ <https://inada-tax.com/zaimu-20-check/> ／ 初回のご相談は45分・無料（対面／オンライン）

本シートは一般的な考え方を整理したものです。個別の判断は決算書・借入内容・業種によって変わります。実際の適用にあたっては顧問税理士または当事務所にご確認ください。 © 稲田光浩税理士事務所